

モノを動かし、ミライをつくる。



2025年6月16日

株式会社 宇徳

シンガポールにおける過去最大規模の建設工事を受注

株式会社宇徳(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長執行役員:塩津 伸男、以下「当社」)の海外現地法人である UTOC ENGINEERING PTE. LTD.(Managing Director:押見 直哉、以下「UE 社」)は、株式会社クラレ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:川原 仁)のシンガポール現地法人である Kuraray Asia Pacific Pte. Ltd.(代表者:日笠 慎太郎、株式会社クラレ 100%出資会社)よりエバール®の生産プラント建設工事(注1)の一部を受注いたしました。

受注概要

プラントオーナー	Kuraray Asia Pacific Pte. Ltd.
EPCM(注2)	wood / Amec Foster Wheeler Asia Pacific Pte. Ltd.
建設地	シンガポール共和国 Jurong 島内
役務内容	鉄骨工事、配管工事、機器据付工事
稼働開始予定	2026 年末

UE 社は 1989 年に設立し、30 年以上にわたりシンガポールを中心とした東南アジア地域において石油化学プラントの建設工事及びメンテナンス工事を展開しております。

本契約では鉄骨工事、配管工事及び機器据付工事を同時並行に進めていく必要があり、UE 社の施工実績が高く評価され、本契約締結に至りました。契約金額は、当社グループにおける過去最大規模となります。また、1 日当たりの最大稼働人員は 1,000 名超を予定しており、非常に高い管理能力が必要とされます。

今後も当社グループは、様々な大型案件に果敢に挑戦し、ステークホルダーの皆さまのご期待に沿うよう一層の努力を重ねてまいります。

注1:エバール®の生産プラント建設工事については株式会社クラレの発表をご参照ください。

<https://www.kuraray.co.jp/news/2024/240809>

注2:Engineering, Procurement, Construction Management 設計、調達、建設管理の略

【お問い合わせ先】

株式会社宇徳 事業開発部

E-mail : business_development@utoc.co.jp